

平成20年度 まちの決算の状況

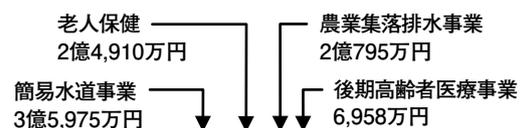
■歳入歳出決算額

平成20年度の町の決算総額は、歳入総額83億7,313万円に対し、歳出総額78億354万円で、歳入歳出差引額は5億6,959万円（実質収支等は3億8,381万円）となっています。

また、歳入総額を前年度と比較すると、15億2,701万円（▲15.4パーセント）の減、歳出総額を前年度と比較すると、18億160万円（▲18.8パーセント）の減となっています。

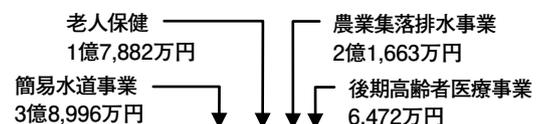
会計名		平成20年度 当初予算額	平成20年度 歳入決算額	平成20年度 歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計		48億1,766万円	55億5,344万円	51億5,551万円	3億9,793万円
特別会計	国民健康保険事業勘定	10億7,910万円	11億6,160万円	11億722万円	5,438万円
	簡易水道事業	3億5,975万円	3億8,996万円	3億7,861万円	1,135万円
	老人保健	2億4,910万円	1億7,882万円	1億977万円	6,905万円
	農業集落排水事業	2億795万円	2億1,663万円	2億1,044万円	619万円
	後期高齢者医療事業	6,958万円	6,472万円	6,408万円	64万円
国民健康保険病院事業会計		8億4,015万円	8億796万円	7億7,791万円	3,005万円
合計		76億2,329万円	83億7,313万円	78億354万円	5億6,959万円

当初予算額



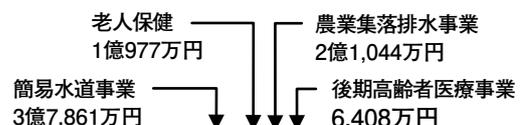
一般会計 48億1,766万円	国民健康 保険事業 10億7,910万円			病院事業会計 8億 4,015万円
-----------------	----------------------------	--	--	-------------------------

歳入決算額



一般会計 55億5,344万円	国民健康 保険事業 11億6,160万円			病院事業会計 8億 796万円
-----------------	----------------------------	--	--	-----------------------

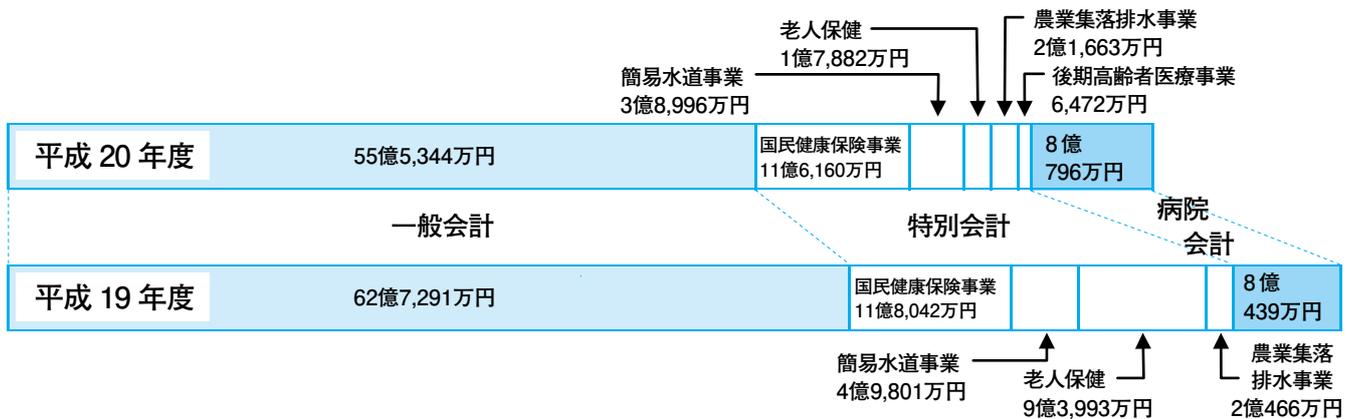
歳出決算額



一般会計 51億5,551万円	国民健康 保険事業 11億722万円			病院事業会計 7億 7,791万円
-----------------	--------------------------	--	--	-------------------------

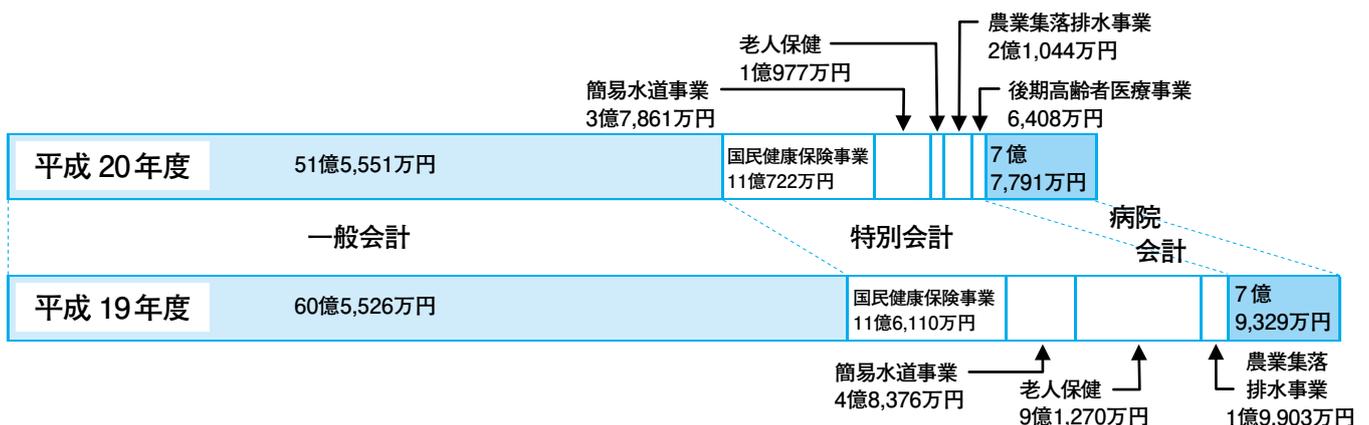
●歳入決算額 (平成 19 年度対比)

会計名	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額 (伸率)	
一 般 会 計	55億5,344万円	62億7,291万円	▲ 7億1,947万円 (▲ 11.5%)	
特 別 会 計	国民健康保険事業勘定	11億6,160万円	11億8,024万円	▲ 1,864万円 (▲ 1.6%)
	簡 易 水 道 事 業	3億8,996万円	4億9,801万円	▲ 1億 805万円 (▲ 21.7%)
	老 人 保 健	1億7,882万円	9億3,993万円	▲ 7億6,111万円 (▲ 81.0%)
	農 業 集 落 排 水 事 業	2億1,663万円	2億 466万円	1,197万円 (5.8%)
	後期高齢者医療事業	6,472万円	—	6,472万円 (皆 増)
国民健康保険病院事業会計	8億 796万円	8億 439万円	357万円 (0.4%)	
合 計	83億7,313万円	99億 14万円	▲15億2,701万円 (▲ 15.4%)	



●歳出決算額 (平成 19 年度対比)

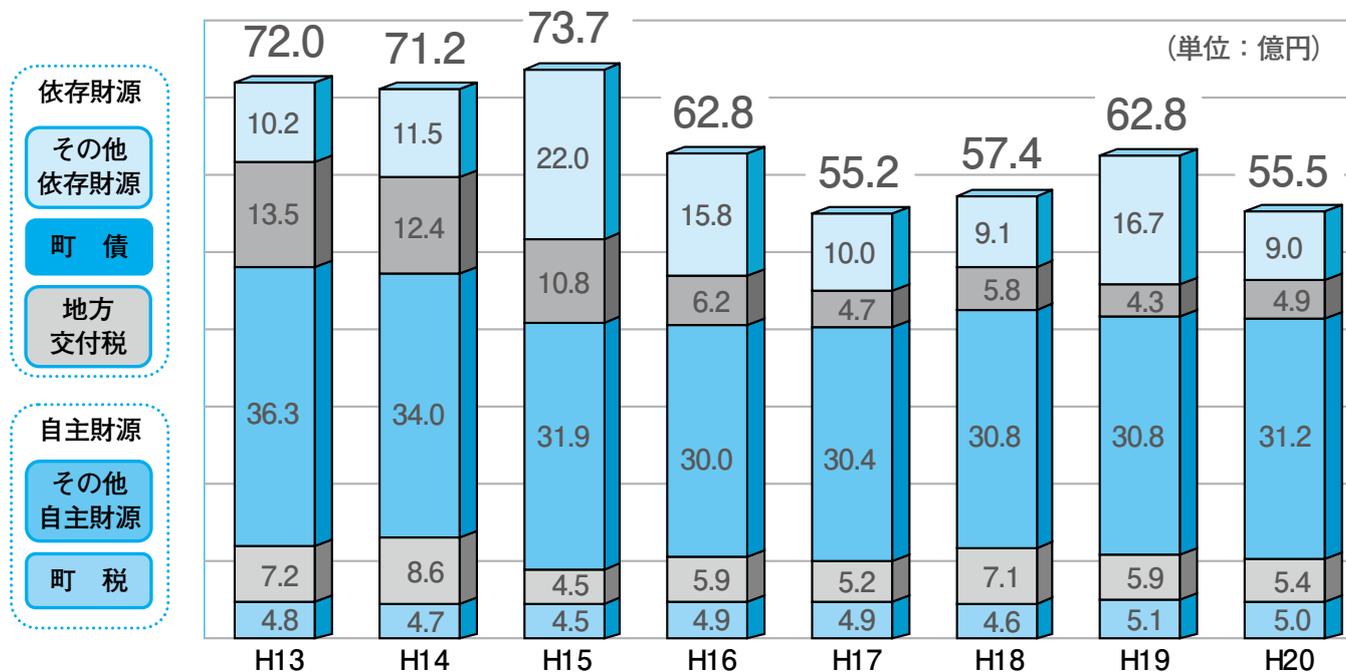
会計名	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額 (伸率)	
一 般 会 計	51億5,551万円	60億5,526万円	▲ 8億9,975万円 (▲ 14.9%)	
特 別 会 計	国民健康保険事業勘定	11億 722万円	11億6,110万円	▲ 5,388万円 (▲ 4.6%)
	簡 易 水 道 事 業	3億7,861万円	4億8,376万円	▲ 1億 515万円 (▲ 21.7%)
	老 人 保 健	1億 977万円	9億1,270万円	▲ 8億 293万円 (▲ 88.0%)
	農 業 集 落 排 水 事 業	2億1,044万円	1億9,903万円	1,141万円 (5.7%)
	後期高齢者医療事業	6,408万円	—	6,408万円 (皆 増)
国民健康保険病院事業会計	7億7,791万円	7億9,329万円	▲ 1,538万円 (▲ 1.9%)	
合 計	78億 354万円	96億 514万円	▲18億 160万円 (▲ 18.8%)	



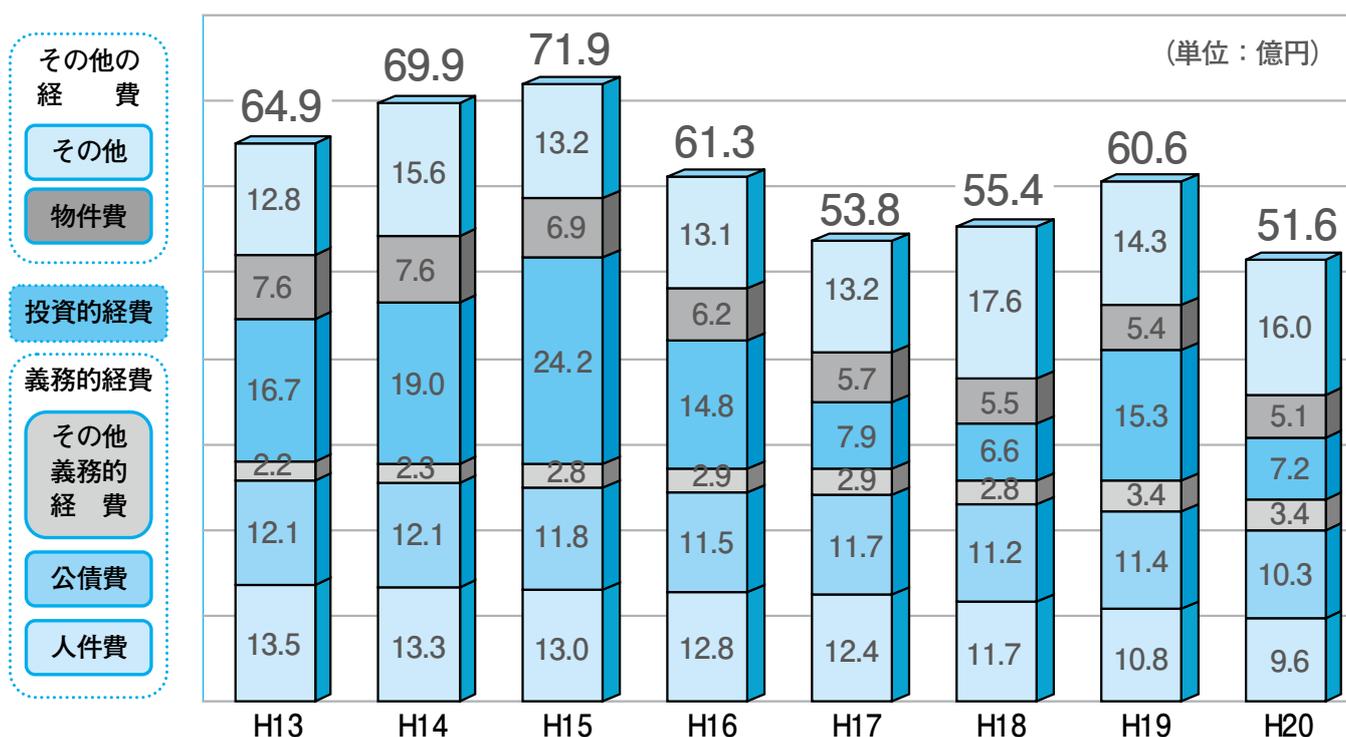
■一般会計歳入歳出決算額の推移

平成20年度の町の一般会計決算額は、歳入が55億5,344万円（前年度比7億1,947万円、11.5パーセント減）、歳出が51億5,551万円（前年度比8億9,975万円、14.9パーセント減）となり、歳入歳出差引額は3億9,793万円（前年度比1億8,028万円、82.8パーセント増）の黒字となっています。

●歳入決算額の推移

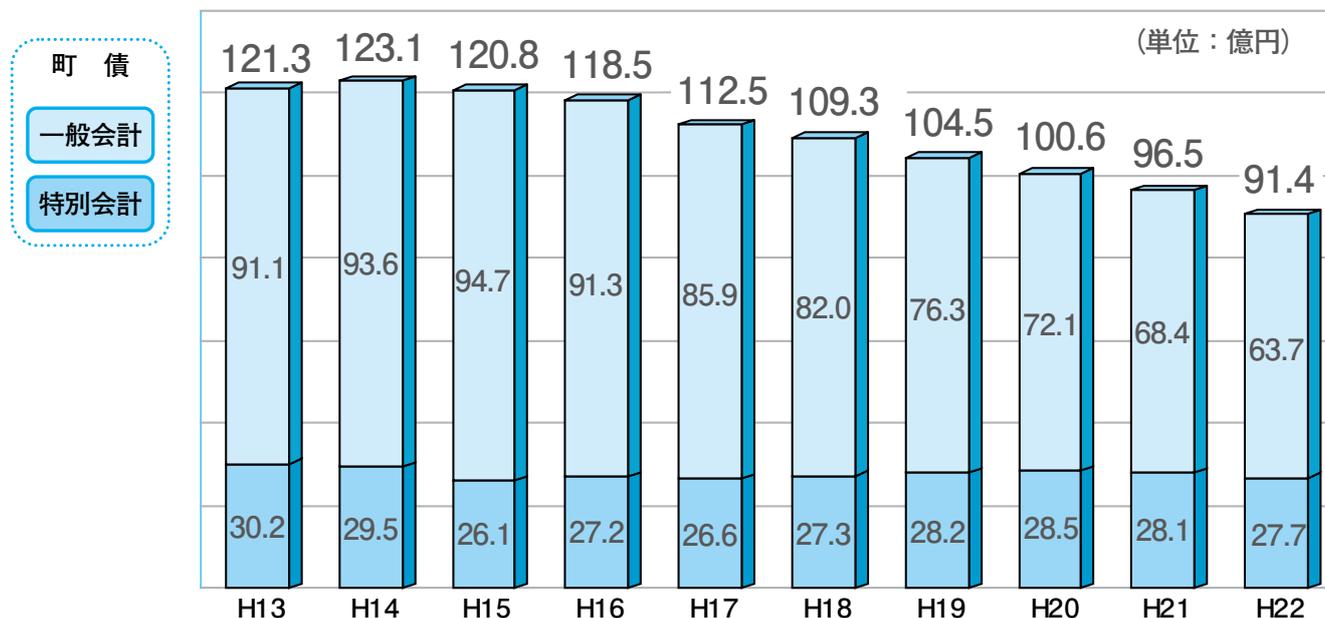


●歳出決算額の推移



町債現在高の推移

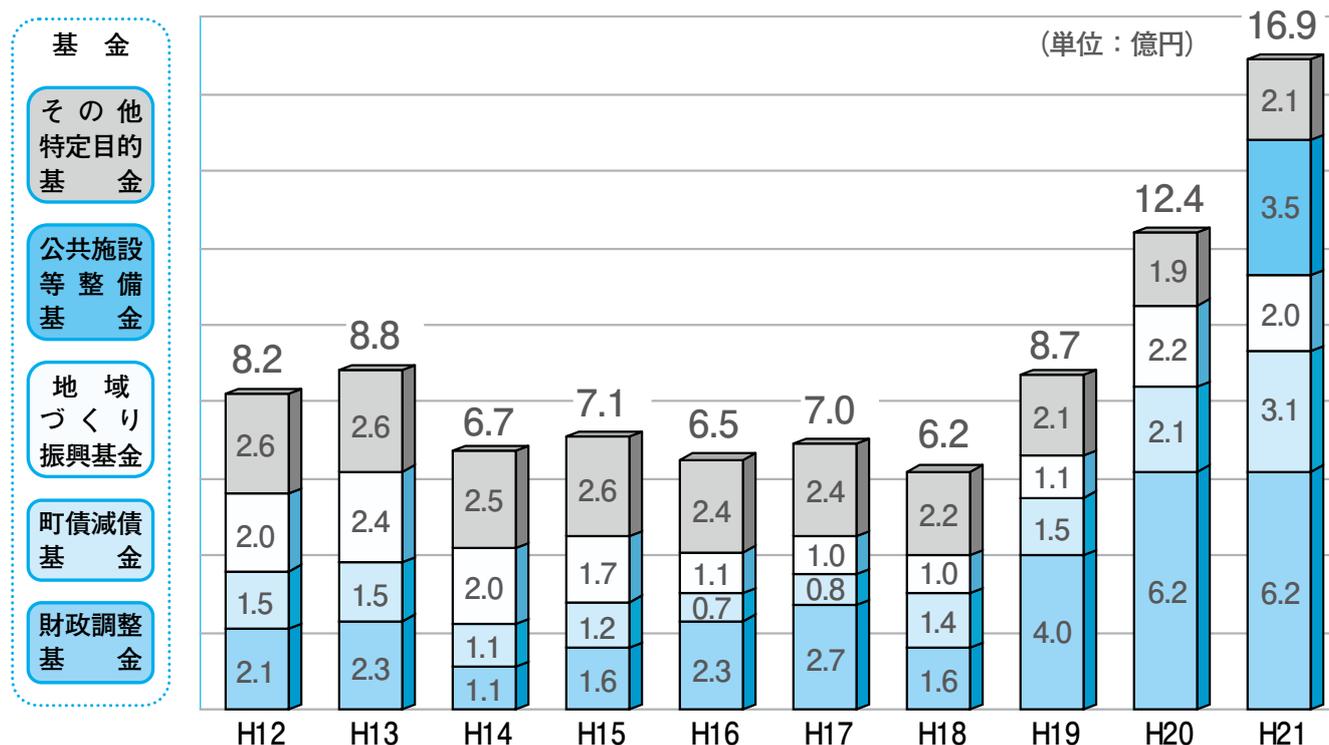
町の借金である町債の平成21年度末の現在高総額（見込み）は、一般会計、特別会計を合わせて96億5,000万円で、前年度に比較して4億1,000万円（4.1パーセント）の減となる見込みです。



※ H21・H22は見込み

基金残高の推移

町の貯金である基金の平成21年度末の残高総額（見込み）は16億9,486万円で、前年度に比較して4億5,123万円（36.3パーセント）の増となる見込みです。



※ H21は見込み

■一部事務組合及び第三セクターの状況 (平成20年度)

●関係する一部事務組合等の財政状況

(単位：百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支
盛岡地区広域行政事務組合	5,488	5,447	41	41
盛岡北部行政事務組合	5,398	5,290	109	108
岩手県市町村総合事務組合	17,093	15,885	1,208	1,208
岩手県自治会館管理組合	56	51	5	3
岩手県後期高齢者医療広域連合	118,236	114,698	3,538	1,562

形式収支・・・歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額

実質収支・・・形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源額を差し引いた額

●地方公社・第三セクター等の経営状況及び町の財政支援の状況

(単位：百万円)

	経常損益	純資産	町からの 出資金	町からの 補助金	町からの 損失補償 債務残高
(社)葛巻町畜産開発公社	▲30	321	189	7	384
葛巻高原食品加工(株)	0	190	40	－	160
(株)グリーンテージくずまき	0	23	20	－	－
エコ・ワールドくずまき風力発電所(株)	0	▲157	3	－	－
葛巻町森林組合	4	111	27	－	50

経常損失・・・営業収益及び営業外収益から、営業費用及び営業外費用を控除した額。

損失補償・・・第三セクターが金融機関から融資を受ける場合に、出資している地方公共団体が融資を行う金融機関と損失補償契約を結ぶこと。

■まちの財政の状況

●財政指標

	平成20年度 決算	平成19年度 決算	差引	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	－(赤字なし)	－(赤字なし)	－	15.0	20.0
連結実質赤字比率	－(赤字なし)	－(赤字なし)	－	20.0	40.0
実質公債費比率	16.8	17.5	▲0.7	25.0	35.0
将来負担比率	65.6	131.6	▲66.0	350.0	
財政力指数	0.17	0.17	0.00		
経常収支比率	88.6	91.9	▲3.3		

●実質赤字比率

一般会計における赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示す比率です。実質赤字比率が生じた場合（マイナスとなった場合）には、赤字の解消を図る必要があります。

町の平成 20 年度決算において、一般会計に実質赤字額は生じていませんので、実質赤字比率はありません。

●連結実質赤字比率

全ての会計における赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示す比率です。連結実質赤字比率が生じた場合（マイナスとなった場合）には、赤字の早期解消を図る必要があります。

町の平成 20 年度決算において、いずれの会計にも実質赤字額は生じていませんので、連結実質赤字比率はありません。

●実質公債費比率

借入金の返済額とこれに準じる額の大きさを指標化して、資金繰りの危険度を示す比率です。実質公債比率の早期健全化基準は 25% ですが、18% を超えると起債に対して都道府県からの許可が必要となります。

町の平成 20 年度における実質公債比率は 16.8% で、前年度と比較して 0.7 ポイント低くなっています。

●将来負担比率

一般会計における将来負担見込額（借入金の残高、公益企業の借入金の繰入見込額、退職手当負担見込額、第三セクターの負債額等）を指標化して、将来の財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率です。

町の平成 20 年度における将来負担比率は 65.5% で、前年度と比較して 66.0 ポイント低くなっています。

●財政力指数

財政力の過去 3 年間の平均値をいい、財政力を示す指数として用いられる数値で、財政力指数が「1」に近いほど財政力が強いとみることができます。

- ・ 財政力…基準財政収入額の基準財政需要額に対する割合
- ・ 基準財政収入額…通常標準的に徴収しうるであろうと考えられる税収入
- ・ 基準財政需要額…合理的で妥当な水準で行政活動を行っていくために必要な財政需要

町の平成 20 年度の財政力指数は 17.0 で、前年度と同じでした。

●経常収支比率

使い道が特定されていない経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように経常的に支出される経費に割り当てられる財源の比率で、比率が低くなるほど財政構造が弾力的であることを示しています。

町の平成 20 年度の経常収支比率は 88.6 パーセントで、前年度と比較して 3.3 ポイント低くなりました。

